9月号
ニューズレター
あすか
ASUKA
通算282号
2016年9月10日

魅力ある職場づくり をしています！

医療法人あすかは「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」認定事業所です。

（平成27年11月25日取得）

医療法人あすかは、「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」の認定事業所として登録をしています。

この制度は、一定の基準をクリアした福祉・介護の事業所を「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」事業所として広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会が認定し、公表する制度です。人材育成やキャリアパス体制、給与改善や職員が意欲をもって長く働ける制度など、この制度を取得している事業所は、広島県社会福祉協議会のホームページ「ふくしかいごネットひろしま」ホームページに情報が公開されています。（http://www.fukushikaigo.net/）

また8月末には、魅力ある職場づくりのために、職員の満足度調査をアンケートにて実施しました。結果が出ましたら、管理者会議等で話し合い、業務改善につなげていきます。

広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会から認定した事業所に贈られる証

あすかの育休復帰率は（H25年4月～H28年3月）94%（17人中16人）・（H26年4月～H28年3月）100%（9人中9人）です

あすかはワーキングマザーを応援しています

また、仕事と家庭の調和を図り働きやすい雇用環境の整備を行うため、「一般事業主行動計画」を立てています。産前産後休業や育児休業した職員が、職場復帰しやすいよう相談に応じたり、育児・介護休業法などの各種法律に基づく諸制度について職員に周知をしています。

仕事と家庭の両立支援
広島県登録マーク

3歳未満の子どもを育てている場合は、就業時間を短くする制度や、あおぞら保育園、病児保育室があり子育て中の職員をバックアップする体制があります。また、家族の介護が必要な場合も、就業時間を短縮できる制度があります。

医療法人あすかの経営理念
『 感謝　尊厳　謙虚　誇り 』

医療法人あすかは、地域の患者様、利用者様との出会いに感謝し、信頼される法人として常に最善の医療、看護、介護を提供することを使命としています。私たちの仕事は、人の尊厳を守り、人の人生によりよい影響を与え、支えていくことです。私たちは、心を込めて仕事をします。私たちは謙虚であり、仕事に誇りを持ち、社会に貢献していくことを喜びとしています。

【目次】

1. 魅力ある職場づくりをしています …… 1
2. 事業所だより（いわや、つどい、みどりい） …… 2
3. 広島土砂災害から2年 …… 3
4. コールセンターのご紹介① …… 4
5. コールセンターのご紹介② …… 5
6. おもしろきかな我が人生
　～美容アドバイザー　佐伯チズ氏～その2 …… 6
7. Hello, フレッシュマン 3 …… 7
8. わたしの好きなもの　第30回 …… 8

8周年祭・いわや祭

8月7日（日）
ショートいわや

この夏もショートステイいわやでは恒例となった『いわや祭』が開催されました。平成20年8月に開設のあすか療養センター8周年祭ということで、朝から夕方まで1日中楽しんでいただきました。

いわや祭のポスターや飾り付けを見られた利用者様は「お祭りあるんね。楽しみじゃね～♪」と何日も前から楽しみにしてくださっていました。

乾杯で幕が開けた式典は、新人職員による『東京音頭』『ソーラン節』で大いに盛り上がり、手拍子をしたり一緒に踊ってくれたりと、とても楽しんでおられました。

午後からは各階で様々な屋台が出され、「どこの階からまわろうか」と利用者様同士で話したり、当たった景品をお互いに見せ合ったりと、まるで子どもの頃にタイムスリップしたように、はしゃいでいらっしゃいました。来年も楽しみにしていてくださいね。（片山　拓也）

どれがいいかな
悩むねぇ～

みなさん笑顔で楽しそう★

みんなで楽しく夏祭り

8月10日（水）つどいの家

夏と言えば『夏祭り』！午前は、少人数に分かれて、射的や金魚すくいを楽しまれました。

金魚を一度にたくさんすくえて大喜びの金屋さん。米田さんは「難しいねぇ」と言いながらも童心に返ったような笑顔です。ご夫婦で初めて参加された橋本さん夫妻も、得点を見ながら「どっちの点がいいかねぇ」とお2人仲良くゲームを楽しまれました。

オリンピック真っ只中ということで、得点を競っていただき、最後に手作りのメダルをお渡ししました。

午後は、みんな大好きカラオケ大会とスイカ割りです。『憧れのハワイ航路』を歌われた洞木さん。『星影のワルツ』の米田さん。最後は職員が熱唱するのに合わせてうちわを振りながら全員で盛り上がりました。

スイカ割りでは、大きなスイカが少しずつ割れていくを見ながら、「もう少しじゃー」「あと一息！」との声援もあり、何とか割れました。

「こんな大きなスイカはあんまり甘くないもんだが、このすいかは甘いねぇ」とみなさんで美味しくいただきました。

全員が夏の暑さを忘れ、笑顔がはじける大満足の1日となりました。（山本　峰子）

金魚がたくさん♪

よ～く狙って！

～楽しい夏祭り～

8月24日（水）
ショートみどりい

夏本番！太鼓の音が鳴り響く中、練習してきた盆踊りでお馴染みの『炭坑節』で夏祭りの幕が開けました。「祭り」と書かれたうちわを持って楽しく踊り、『うみ』『夏の思い出』などの夏にまつわる歌を、大きな声でのびのび歌いました。

身体をしっかり動かしたとあとは、夏祭りにピッタリのラムネで休憩です。一口飲むと、「シュワシュワするね～！」「おいしいね♪」と懐かしさとともに笑顔がこぼれました。

しっかり休憩した後は輪投げに挑戦！投げる度に、「やった！入った～！」「あぁ～、入らなかったぁ…」と一喜一憂。笑顔で楽しまれていました。

夏祭りの締めとして、最後にもう一度みなさんで『炭坑節』を踊りました。最初に踊ったときよりも、皆様笑顔で身体もよりしっかりと動いていました。

「夏祭り、楽しかったね！」「やっぱり夏っていいね～♪」と感想をいただき、みなさんの笑顔に癒された1日となりました。（下田　大介）

太鼓はまかせんさい！

踊りに夢中◎

平成26年8月20日「広島土砂災害」から2年
～土砂災害から学んだこと～

介護事業部部長補佐　丸澤立子

■先日の台風10号の被害により北海道・岩手県で亡くなられた方のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

テレビの映像を見て8月20日の「悪夢の日」がすぐによみがえりました。広島の土砂災害・・・。77名の命を一瞬にして奪い、住み慣れた家、歴史までも一瞬にして飲み込んでしまった土砂災害・・・。ついこの前の出来事の様でもあり、日々の生活の中で忘れがちになることも現実です。

利用者様の送迎で八木方面に行くと、災害の爪跡はまだまだ残っています。被害に遭われた方々の思いは・・・復興はまだまだ完全ではない様に感じます。そして新たな問題に立ち向かいながら生活をされている利用者様がいらっしゃる現在です。

■～7月のある日、「高橋病院の方ですよね？」と2人のお子さんと手をつないでいる女性から声をかけられました・・・。≪誰だろう・・・思い出せない・・・≫「その節はお世話になりました」との笑顔に・・・ますます分からないわたしの表情を見て、その方が「避難所から高橋医院のお風呂に入らせてもらったものです」と・・・≪ああ！！思い出した≫「お久しぶりです。お元気でしたか？」それ以上の言葉がわたしには見つかりませんでした。～

■災害後、避難所生活でお風呂に入れない方に法人からお風呂を提供させていただきました。そのご家族は一度だけの入浴でした。避難所から3人のお子さんとご主人の5人で利用されました。その時一番下のお子さんは、まだつかまり立ちをされていましたが、7月にお会いした時はもうすぐ3歳になるとの事でした。

当時3人のお子さんたちは、最初は緊張した様子でしたが、避難所とは違い広いリハビリ室で大きなボールを追いかけたりと元気いっぱいでした。入浴後に奥さんは「大きなお風呂の湯船に久しぶりに入りました。気持ち良かったです」と笑顔で話されました。少しはにかみながら、子どもたちがアイスクリームを食べていたのが記憶に残っています。ご主人にはイベント用で準備していたノンアルコールビールを差し上げました。「アルコールはなくても風呂上がりのビールは美味しいですね」と初めて笑顔になられた事を思い出しました。疲労と緊張が一瞬とけた様に思えた瞬間でした。

忘れかけていた日々の中で、あの日の事を思い出す事ができた再会でした。

■2年の月日の中でわたしたちは何を学び、何を形にできたのだろうかと思います。予想もしていなかった災害を経験してから・・・。

わたしたちは『災害』から『防災』を学びました。『安心』から『危機管理』の重要さを学びました。そして『地域に支えられ』、『地域に貢献する』ということを教えられた今、『互助＝支え合う』大切さを感じています。

何かあってから行動に移すのではなく、早めの準備、情報収集、組織の確立で被害を防ぐ事ができる。被害を最小限にする事ができる。命を守る事ができる。

・・・あの8月20日の土砂災害からわたしたちは学び、確立する事ができました。多くの命を犠牲にした事を無駄にするわけにはいかない。まだまだ災害の傷を癒すことができず、涙されている利用者様も沢山いらっしゃる事をわたしたちは忘れてはいけない。

利用者様の中には2年の月日が過ぎた中で「今度は、何かあってもこの場所から離れたくない・・・。たとえ命がなくなってもこの場所から離れたくない」との思いが日々一層強くなるとの声を聞く機会が増えました。わたしたちは返すことばが見つかりません。「家族に迷惑をかけたくない」という思いを聞くたびに、住み慣れた地域、家で過ごす事がどんなにか大切か。家族の絆がどんなに深いかを感じます。

2年の月日が利用者様にとって長いか短いか・・・。日々の生活の中で壊れそうな気持ちになる時、体の不自由さを感じる事も増えている利用者様の現実に、わたしたちあすかの職員は何ができるのでしょうか・・・。わたしたちあすかの職員は介護サービスを通じて利用者様に、笑顔と元気になっていただける様、これからもより良いサービスを提供していく重要な責務があります。そのために、あすか職員は『思いを1つ』にし1日1日を大切にしていきます。

■大したことないだろう！何とかなるだろう」の思いは捨て「ちょっと変だな！本当に大丈夫か？」の危機管理の行動意識を持って皆様の『安心』『安全』のために前に進みます。共に歩みます！

まやるちょーくでは平成26年8月20日の土砂災害以来、災害等で犠牲になられた方々へ利用者様、職員全員で黙とうを捧げています。広島の8月20日を忘れない様に・・・。

速くて便利に大変身！

あすかコールセンター

平成28年7月1日より、あすかショートステイの予約が早くて便利になりました。
対象施設はショートステイみどりい、いわや、あすか大町の3施設です。

ショートステイご利用の方は、こんな方が対象です

- ❖家族が留守をする間、ショートステイにお願いしたい
- ❖定期的にショートステイを利用したい
- ❖ショートステイを利用して介護の負担を減らしたい
- ❖ほかの施設入所の順番待ちをしている
- ❖都合が悪くなったので予約の変更をしたい
- ❖退院直後の自宅での生活に不安がある
- ❖胃ろう、痰吸引など、医療対応の必要な方
- ❖あすかのショートステイの空き状況を知りたい
- ❖退院から在宅復帰への準備をしたい

ケアマネジャー

あすかコールセンター

月曜日～金曜日　9：00～18：00で受け付けております

ショートステイいわや

ショートステイみどりい

ショートステイあすか大町

ショートステイご予約の流れ

ケアマネジャーがコールセンターへ連絡し、その場で予約が取れる仕組みです。

予約変更したい方	2回目以降の方	初めての方

ケアマネジャーの方が、あすかコールセンターへ電話

070-1873-4259

予約状況を確認し予約を受付します

予約完了

△ ※ご希望のショートステイが満床で利用できない場合も、みどりい、いわや、あすか大町のいずれかのショートステイを利用することができます。

FAXにて情報提供をお願いします

082-879-1168

情報が届き次第該当ショートの相談員より連絡します

予約完了

■いわや
（あすか療養センター内）
個室/
生活介護（ユニット型）・療養介護
ショートステイいわや
短期入所生活介護
毘沙門クリニック
短期入所療養介護
TEL：082-831-0108

■みどりい
（高橋内科小児科医院新館）
多床室・個室/
生活介護・療養介護
ショートステイみどりい
短期入所生活介護
高橋内科小児科医院
短期入所療養介護
TEL：082-879-6700

■あすか大町
（あすかケアプラザ内）
多床室・個室/生活介護
ショートステイあすか大町
短期入所生活介護
TEL：082-879-1172

おもしろきかな我が人生

美容アドバイザー　佐伯（さえき）　チズ（ちず）　氏

『願えば、かなう』その2

平成28年6月24日（金）
会場：リーガロイヤルホテル広島

今年の『心のディナーの夕べ』は、佐伯チズ氏にご講演いただきました。タイトルは『願えば、かなう』です。今月も先月に引き続き、佐伯さん自身のお話や、皆様へのメッセージもお届けいたします。きれいを保つことについても話してくださっています。

私の結婚時代は

おはようのキス、いってらっしゃいのキス、おかえりなさいのキス、おやすみなさいのキスを欠かしませんでした。夫婦のハグほど素晴らしいものはありませんでした。

みなさん、鏡を持っていたらお出しになって下さい。（会場を回る）鏡を持っていない人は女を捨てています。いつも、自分を映し出してくれる鏡を持っていてください。さあ、ご自分のお顔をまっすぐに見てください。放っておくと眉尻、目尻、口尻の3つの尻が下がってくるんです。

さあ、口角をつまんで、そのままスマイルしてみてください。下がっているほうは普段噛んでいない方です。溝が深い、色が濃い、噛んでいる方と色も長さも異なります。

目やに、耳あか、涙、唾液は尿です。皮脂は糞。だからクレンジングがとても大切なんです。ぬるま湯で洗ってあげてください。

顔を真上に上げてその顔を鏡で見てみてください

これは、5年前の顔です。しわもたるみもないきれいな顔になるでしょう？5年前に戻れます。

ハンドマッサージはとてもいいです。看護や介護の学校、銀行などでも講習や研修を行っています。人を元気にする美容を目指しています。私は今まで多くの人に会い、人さまを見る目はできています。絶対にブスはいない。見苦しい女はいません。優しい心を持てば美しくなります。

自分を大切にしてください。鏡を見て、自分の顔に触れて、鏡と話をして下さい。自分の体は自分でメンテナンスしてください。

私は、ウエストも60㎝になるように努力しています。お風呂もすべてイメージして入ります。自分のきれいを求めていくのです。あきらめない心が大切です。

私は美輪明宏さんが大好きなんです。以前ハグしてもらったら、3か月、知恵熱が下がらなかったんです。思い出すたびに熱くなります。きれいさが違ってくるんです。

皆さまも、ご主人と仲良く

男性にも、どうか女性をほめてください。明るく楽しく。

ご主人に聞いちゃダメな事。「今日何食べたい？」です。「なんでもいい」と返ってきてイライラするだけです。

私の家族はみんなあの世に行ってしまいました。夫が残したものは大きいです。今でも毎日声をかけています。洗剤のチャーミーグリーンのCMが理想でした。私は主人とこのCMのようにいつも手をつないでいました。

さて、皮膚をきれいに保つ人は歯もきれいにします。きれいになって得するのは自分です。

顔は看板。生きてきた証。最高のアドバイザーは鏡です。顔は心の照明であり、健康のカルテであり、生きてきた人生の看板である。

今日は有難うございました。

―完―

（高橋　真弓）

医療法人あすかの新入職員をみなさんにご紹介！今年はこんな方々が入ってきましたよ♪

hello, フレッシュマン シーズン3

新入職員紹介のコーナー

ショート大町
生活スタッフ
大小田（おおこだ）　夏輝（なつき）

＊この仕事に就こうと思ったきっかけは？

祖母が10年近く祖父の介護（老老介護）をしている様子をずっと身近で見てきたことがきっかけです。その後、母が祖父や祖母の介護をするようになり、より介護が身近になりました。私自身将来、親の介護をする時に介護の現場で得た知識を生かしたいと思い選びました。

＊今、一生懸命取り組んでいる業務は？

現在、生活スタッフとしてトイレ清掃、利用者様の居室清掃、シーツ交換など介護職員を支える裏方として業務を担当しています。利用者様が利用しやすい施設環境になるよう頑張っています。

＊夢は何ですか？

今の目標としては、早くあすかの正職員として介護業務に携わることです。また、一人立ちし、親に恩返しすることも目標の一つです。

＊特技はありますか？

6歳から15歳まで習っていたヴァイオリンです。高校時代から始めた男声合唱は今でも続けています。ヴァイオリンも今でも弾けます。

＊自己アピールをしてください。

一見物静かな感じに見えますが、カープやサンフレッチェなどスポーツの話になると熱くなってしまいます。また、高校時代から男声合唱を続けており、現在も年2回定期演奏会に出ています。合唱好きな方は是非見に来てください。

丁寧にシーツ交換等しています

★先輩よりひとこと★

入職した時から真面目で、何事にも一生懸命に取り組んでいます。利用者様への対応もとても丁寧にされていますね。その姿を見ていると私自身の利用者様への対応も、初心に帰ることができました。これからも一緒にショートステイ大町を盛り上げていきましょう。

（荒蒔　伸治）

作品紹介

ショート　大町　ちぎり絵

８月のカレンダーは
大輪の花火です

いろんな向日葵ができあがります◎

素材が違うだけで異なる
表情の向日葵たち✿

毎月ちぎり絵でカレンダーを作っています。8月は、『花火と夏祭り』 線からはみ出さないように丁寧に綺麗に貼っていきます。
綺麗なお花もたくさんできて、ショート大町がとても鮮やかになりました。

わたしの好きなもの　第三十回

レジデンスあすか
鳥井（とりい）　ノブエさん
【手芸】

「父ちゃんが外で働いて、私は専業主婦で色々させてもらいました。」

笑いながら話される傍でご主人もうれしそうに聞いておられます。いつも仲良く微笑ましいお2人です。

「私は手芸事が好きだったので、刺繍や編み物はよくしましたね。家族の物はほとんど自分で編んでいました。それに人形もよく作りましたよ。私の性格は外へ出ていくタイプではなかったので、知り合いの方に誘われて人形作りの教室へ行くようになったんです。

私が作っていたのは木目込み人形ですが、厚紙を基礎に綿を置いていき、それを布でくるむんです。くるんだ物を貼りあわせていき立体感のある人形を作るんです」

お話をされながら内裏雛人形の写真や押絵の羽子板も見せていただきました。

「この羽子板は小さいけど大きい物もたくさん作ったんですよ。これはもう歳を取ってから作ったので出来栄えはあまりよくないけどね。人形は70歳くらいまでは作りましたが、だんだん顔の線もうまく書けなくなるからね」

鳥井さんはそう言われますが、大変きれいな作品です。

鳥井さんは人形作りの師範の資格もお持ちで、内裏雛の木目込み人形は写真で見ても見事な作品です。人形の作り方を説明してくださる姿はいきいきとされ、ご指導されていた頃の姿が目に浮かぶようでした。

細やかで見事な作品たちです☆

お孫さん初節句のとき♪

いつも笑顔でスタッフと話される鳥井さん。とても楽しくお話をうかがうことができました。ありがとうございました。これからも一緒に楽しい時間を過ごしましょうね。

（村上　公重）

“ニューズレターあすか”は
当法人のホームページ上でも見ることができます
全編カラーで掲載しておりますのでぜひご覧ください
http://www.asuka-net.or.jp

医療法人あすか
Mail：asuka@smail.plala.or.jp
〒731-0103　広島市安佐南区緑井2丁目12-25
TEL：082-879-3143　　FAX：082-879-3190
（編集：新宅　佳那子・佐伯　榛奈）

【編集者のつぶやき】

「広島のみなさん、全国のカープのファンのみなさん、長い間お待たせしました。おめでとうございまーーす！」緒方監督の優勝インタビューの締めのことばです。これを聞いて、さらに泣きました。県民だから一応カープを応援している。という軽い感じのわたしですが、これぱっかりは泣けましたね。あと、黒田さんと新井さんの男泣き！

勢い余って、ニューズレター号外まで作ってしまった始末…笑　リーグ優勝でこんなに盛り上がっちゃって、まだCSも日本シリーズも残ってるのに…今後の行方が気になるところですね。

医療法人あすかの関連施設

緑井3丁目20-1
あすか居宅介護支援事業所
082-830-5177
リハビリデイ・ポシブルみどりい
あすか病児保育室
児童デイサービス　ぱる　みどりい

緑井2丁目12-25
高橋内科小児科医院
デイサービスセンター
まやるちょーく
通所リハビリテーション　すてっぷ
ショートステイ　みどりい
小規模多機能型居宅介護事業所
つどいの家

緑井3丁目10-28
児童デイサービス
ぱる　びしゃもん

緑井2丁目13-17　2F
児童デイサービス　ぱる　ひよし

畑沙門台東1丁目24-16
デイサービスセンター
しゆりあちょーく
デイサービスセンター　野ばら

あすか療養センター　緑井3丁目40-30
毘沙門クリニック
ショートステイ　いわや
通所リハビリテーション　野の花

あすかケアプラザ　中須1丁目26-12
ヘルパーステーション　あすか大町
デイサービスセンター
あすか大町
ショートステイ　あすか大町
サービス付き高齢者向け住宅
レジデンスあすか
あおぞら保育園

緑井2丁目11-11-102
あすか訪問看護ステーション